

# 高退協ニュース

日本高齢者大会に参加して

## 「高齢者ならではの」の力を発揮

小澤 幸次郎

「憲法をいかに戦争法廃止を  
いまこそ人間らしく生きる  
ために手をつなごう」第30回  
日本高齢者大会(東京)は、  
去る8月28日(日)29日(月)  
の2日間、大正  
大学(1日目)  
と東京国際フォー  
ラム(2日目)  
で開催されまし  
た。

### 日本高齢者大会から



1日目は、全  
国から4028名が参  
加し、高知から  
は、6団体3個  
人32名が参加し  
ました。学習講  
座が24、分科会  
が22と多彩で、  
平和や教育、貧  
困や防災、まち  
づくりなど多彩  
なテーマで高齢  
者問題を学び討  
論しました。移  
動分科会は、亀戸事件・フィ  
ールドワークと、「おばあちゃ  
んの原宿果物まちなき」に  
参加しました。

夜は、「うたごえ広場」によ  
うこそー(日本シニア合唱団)  
に参加し全国の仲間たちと心  
一つに思い切り歌いました。

2日目は、5100名が参加。オ  
ー

プニングで400名のシニア合唱  
団に参加(昨夜の練習成果を  
発表)しました。主催者挨拶  
で、中央実行委員会委員長、  
富田浩康(全日本年金者中央  
委員執行委員長)さんは、  
「本大会は、この間の運動の  
発展を反映し分科会も学習講  
座も、例年にまして質量とも  
に充実したのになっていま  
す。取り組みの経験、運動の  
成果を交流し、さらに力をつ  
けて、全国・各地域での高齢  
期運動の発展に向け、勇躍踏  
み出していきたいと思います。全国  
各地域で本格的審理が始まっ  
ている『年金引下げ違憲訴訟』  
医療・介護改善反対運動など  
社会保障解体を許さないた

かいも大きく広がっています。  
『戦争法(安保法制)』を廃  
止する政府づくりをめざして  
高齢者の誇りと尊厳をかけた  
運動に取り組みようではありませんか。」と  
訴えられました。

また、大  
会基調報告が、  
中央実行委員  
会事務局長藤  
谷恵三さんか  
ら行われまし  
た。今後1年  
間の運動課題  
について、  
「(1)「高  
齢者ならではの」  
の力を発揮し、  
戦争法廃止・  
憲法を守る運  
動の先頭に立  
とう(2)高  
齢者の目の前  
の困難を一つ  
ひとつ解決す  
る運動にとりくもう(3)地  
域での高齢期運動の基礎とな

### 傍聴記 第2回口頭弁論

### ビキニ核被災 国家賠償請求訴訟

橋元陽一

10月13日午前11時半から、  
高知地方裁判所第205法廷で、  
第2回口頭弁論が開かれた。  
原告の元乗組員2名、遺族3  
人を含む原告団7名と支援す  
る会員9名の16名が入廷した。  
今回に向けて、原告側は3つ  
の準備書面を提出し、被告か  
ら1つの準備書面が提出され  
ものだった。

冒頭に双方が提出した準備  
書面と証拠説明などの確認が  
行われ、続いて榎原弁護士が  
争点は絞られてはほ明らかに  
争点については、当時の乗組

No. 203  
2016年  
11月1日  
発行  
高知退協  
事務局  
高知  
事務

〒780-0850

高知県高等学校退職教職員協議会  
高知市丸の内2丁目1番10  
高知城ホール高教組交付  
連絡先 Tel. 088-822-6822  
郵便振替口座 〇二六五〇二二二一八九三

る地域連絡会をつくらう。こ  
の1年間、これらの課題にチャ  
レンジし、来年の沖繩大会に  
は、基地撤去も大きな世論と、  
地域の高齢者の困難を解決す  
る綱の目の組織をつくって集  
まるうではありませんか」と  
呼びかけられました。記念講  
演は、「ニュースの職人」鳥  
越俊太郎さんが、「憲法70年  
未来へのメッセージ」と題し  
て講演されました。大会決議  
採択、全員が「いのち輝け!  
のプラカードを掲げ、シニア  
合唱団による「沖繩を返せ」  
「青い空」の合唱に会場全体  
が唱和し、大会旗が沖繩県  
みなさんに引き継がれました。  
最後に、移動分科会から二  
つの記事を紹介いたします。  
「おばあちゃんの原宿、果物  
地蔵通り」のとげぬき地蔵尊  
で知られる「高岩寺」にある  
地蔵尊は、病氣や痛いところ  
を洗うと効き目があるといわ  
れています。商店街には、食  
料品から衣類までいろんな商  
品が並んでいます。なかでも  
「赤いパンツ」が人気のよう  
で一着購入しました。「亀戸  
事件」フィールドワークで訪  
れた赤門浄心寺境内に戦後、  
墓所も位牌もない犠牲者を追  
悼するために「犠牲者の碑」  
が建立され、毎年追悼集會が  
開かれています。来年は、皆  
んなで沖繩へ行こう!

哀悼  
金子 英治 さん  
9月 7日 逝去  
中内 光昭 さん  
9月 19日 逝去  
謹んでご冥福を  
お祈り申し上げます。



員の被ばく調査資料を隠匿し  
たかどうか以外は、法律上の  
争点である。  
原告団が高齢化しているこ  
とも考慮して裁判の進行を速  
めてほしい。今日は証人調べ  
も決定してほしいと主張した。  
原告側として  
最初に桑野浩  
氏と山下正寿  
氏を証人尋問  
とすること。  
併せて5人の  
証人尋問を準  
備しているこ  
とも表明した。  
しかし今回  
は、原告側の  
主張が判然と  
しない部分  
があったので  
裁判長が原告  
の主張を明確  
にしてから、  
議論を深めて  
いきたいとの

次回、第3回口頭  
弁論は12月22日(木)  
11時30分、第205法廷  
ぜひ傍聴を。